

令和2年5月25日

河野 茂 殿

長崎大学学長選考会議議長

永 田 泉

質 問 書

学長に就任された際には、その任期中は、新型コロナウイルスの収束と、その後の大きく変化する世界に直面することになると予測される。世界の人々が新しい生き方や働き方に適応していく中で、地方総合大学としての本学の役割をどのように考え、何をなすべきか、考えを伺いたい。

1 教育について

今般の状況を踏まえて議論になっている教育改革（教育内容や方法、必要であれば9月入学の議論まで）について、学長として何を重点的に進めるのか、考えを伺いたい。（教育方法については、例えば、LMS（ラーニング・マネジメント・システム）、オンライン授業の活用等）

2 長崎大学の強み・特徴について

長崎大学の将来のために、さらに伸ばしていきたいと思う強み・特徴としてどのようなものがあり、それによって競争他大学とどう差別化していくか、今後の新しい部局の創設又は従来の部局の再編若しくは改革（特に、伝統があり、また、入学定員の多い経済学部及び工学部の改革）も含めて考えを伺いたい。

3 地域活性化について

- (1) 長崎大学と地域の発展のためには、優秀な学生を確保すると共に、地域の産業振興に不可欠な人材が県内で活躍することが重要である。そのための具体的な方策があれば伺いたい（例えば、高大接続、学生を県内に留めるための施策、教育体制、産学官連携等）。
- (2) 河野現学長は長崎県産業振興財団や長崎県産業労働部との人材交流等を進めておられるが、地域連携に関しては、長崎県の教育庁、福祉保健部、土木部、農林部、水産部との連携も必要になってくると考えられることから、その点に関する考えを伺いたい。

4 グローバル化について

- (1) 留学生受入れ人数の増加、そのための英語開講科目の増加、コースあるいはプログラムの創設、キャンパスの国際化についての考え方、施策を伺いたい。
- (2) 国際共通語としての英語教育の強化についての考え方、施策を伺いたい。
- (3) 日本人学生の海外留学、海外インターン、大学院生の海外共同研究等の推進と事務簡略化、支援体制についての考え方、施策を伺いたい。

5 大学構成員及び社会とのコミュニケーション、危機管理について

- (1) 大学構成員とのコミュニケーション及び社会への情報発信の方法について、考えを伺いたい。
- (2) 今後も生じると考えられる様々な危機に対処するに当たり、どのような考え方で危機管理体制を構築し、対応していくのか、考えを伺いたい。

6 病院経営について

コロナ禍で、遠隔（リモート）医療が世界の潮流になろうとしているが、本格的に取り組む考えがあるか伺いたい。

令和2年5月25日

清水 康博 殿

長崎大学学長選考会議議長

永田 泉

質 問 書

学長に就任された際には、その任期中は、新型コロナウイルスの収束と、その後の大きく変化する世界に直面することになると予測される。世界の人々が新しい生き方や働き方に適応していく中で、地方総合大学としての本学の役割をどのように考え、何をなすべきか、考えを伺いたい。

1 教育について

今般の状況を踏まえて議論になっている教育改革（教育内容や方法、必要であれば9月入学の議論まで）について、学長として何を重点的に進めるのか、考えを伺いたい。（教育方法については、例えば、LMS（ラーニング・マネジメント・システム）、オンライン授業の活用等）

2 長崎大学の強み・特徴について

長崎大学の将来のために、さらに伸ばしていきたいと思う強み・特徴としてどのようなものがあり、それによって競争他大学とどう差別化していくか、今後の新しい部局の創設又は従来の部局の再編若しくは改革（特に、伝統があり、また、入学定員の多い経済学部及び工学部の改革）も含めて考えを伺いたい。

3 地域活性化について

長崎大学と地域の発展のためには、優秀な学生を確保すると共に、地域の産業振興に不可欠な人材が県内で活躍することが重要である。そのための具体的な方策があれば伺いたい（例えば、高大接続、学生を県内に留めるための施策、教育体制、産学官連携等）。

4 グローバル化について

- (1) 留学生受入れ人数の増加、そのための英語開講科目の増加、コースあるいはプログラムの創設、キャンパスの国際化についての考え方、施策を伺いたい。
- (2) 国際共通語としての英語教育の強化についての考え方、施策を伺いたい。
- (3) 日本人学生の海外留学、海外インターン、大学院生の海外共同研究等の推進と事務簡略化、支援体制についての考え方、施策を伺いたい。

5 大学構成員及び社会とのコミュニケーション、危機管理について

- (1) 大学構成員とのコミュニケーション及び社会への情報発信の方法について、考えを伺いたい。
- (2) 今後も生じると考えられる様々な危機に対処するに当たり、どのような考え方で危機管理体制を構築し、対応していくのか、考えを伺いたい。

6 その他（所信表明書の内容等に関して）

- (1) 大学の改革についての4項目について、今少し具体的な方策の考えがあれば、伺いたい。

教育：留学生との交流機会の増加以外で、考えておられること。

研究：どのような支援をお考えなのか。その支援によって、どのように活性化できるのか。

財務：どのようにして、外部資金を獲得し、共同研究などを増加させるのか、その工夫の一端を示されたい。

業務：具体的な業務短縮、効率化の方法は。例えば、外部委託を増やすということか。どの様に改革を進めるのかについて、お考えの一端を示されたい。

(2) これまでの中期目標・計画の中で、もし、抜けているとお考えのもの、あるいは対応が遅れているとお考えのものがあれば、伺いたい。